

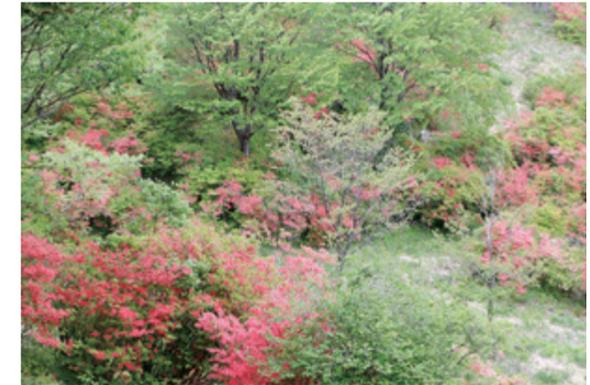
飯舘 百景



大火山ツツジの森



遊歩道の最頂部の斜面はツツジの朱色に染まっていました



鮮やかなツツジの色が新緑に映えます



群生地をめぐるウッドチップ敷きの遊歩道



ツツジをのぞく風力発電の白い風車

5月中旬、「大火山ツツジの森」のヤマツツジが、満開の時を迎えています。新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、恒例のイベントなどは行われませんでした。この季節を楽しみに待っていた村民の皆さんは、山を染めていくツツジの様子を確かめに、何度となく現地を訪れていたようです。

ヤマツツジが一面に自生する大火山では、震災前から長年「飯舘村議会OB会」が手入れを続けていて、その活動を引き継ぐ形で、現在は村が整備を行っています。昨年度からは、福島県森林環境交付金を活用して、一連の森林整備を飯舘村森林組合に委託。遊歩道に間伐材のウッドチップを敷き詰めるなど、より多くの人に親しんでいたための整備が続いています。

群生地に向かう山道の入り口は、旧白石小学校の西側にあります。その先は、舗装されていない部分がありますので、悪天候の後などは道路状況にご注意ください。

今年の見頃は終了してしまいましたが、来年の5月にも、ヤマツツジはいつそう美しく咲いてくれるでしょう。来季こそは、多くの人と連れ立って、ツツジの森を訪れることができますように。